



しんせい 10月号

<http://www.tachikawa.ed.jp/es20/>

メール: tachikawaes20@seagreen.ocn.ne.jp

学力調査の結果より授業改善推進プランに向けて

校長 佐藤 邦彦

1 はじめに

今年度も、『平成 29 年度全国学力・学習状況調査』が 6 年生を対象に実施されました。その目的は、「①義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。②学校における児童への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。③教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。」こととされています。

その結果、改めて、基礎・基本の確実な定着に対することの大切さ、書く活動の大切さが浮き彫りになりました。

学力状況	国語A	国語B	算数A	算数B
新生小	75.0	55.0	84.0	47.0
都平均	76.0	60.0	81.0	49.0
全国平均	74.8	57.5	78.6	45.9

主として基礎的な知識を問う A 問題は、国語、算数ともに全国平均をともに上回る結果となり、基礎・基本の習得ができていくことがうかがえます。

また、活用力や思考力を問う B 問題は、今年度は算数 A が、都平均、全国平均をともに大きく上回る結果となり、

学校での取組みの成果が少しずつですがあらわれてきているのではないかと考えられます。

調査結果について、以下にお知らせいたします。

2 東京都 全国平均を下回る問題について

【国語 A】・互いの話を聞き、考えの共通点や相違点を整理しながら、進行に沿って話し合う。

- ・学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく書く。
- ・登場人物の人物像について、複数の叙述を基にして捉える。
- ・手紙の構成を理解し、後付けを書く。
- ・古文における言葉の響きやリズムを楽しみながら読む。

【国語 B】・動画を見る目的を捉えることを通して、目的や意図に応じ、適切な言葉遣いで話す。

- ・話の構成を工夫して話すことができるなどのスピーチメモのよさを捉える。
- ・目的や意図に応じて、文章全体の構成を考える。
- ・目的や意図に応じ、引用して書く。
- ・目的や意図に応じ、必要な内容を整理して書く。
- ・自分の考えを広げたり深めたりするための発言の意図を捉える。
- ・記述式の問いが苦手である。

【算数 A】・小数の乗法の計算において、乗数を整数に置き換えて考えるときの、乗法の性質を理解している。

- ・整数の乗法の計算をすることができる。
- ・高さが等しい平行四辺形と三角形について、底辺と面積の関係を理解している。

【算数 B】・示された考えを解釈し、数を変更した場合も同じ関係が成り立つことを、図に表現することができる。

- ・飛び離れた数値を除いた場合の平均を求める式を判断することができる。
- ・仮の平均を用いた考えを解釈し、示された数値を基準とした場合の平均の求め方を記述できる。
- ・示された式の中の数の意味を、表と関連付けながら正しく解釈し、それを記述できる。

3 児童質問紙にみられる本校の傾向について

- 起床時刻は一定であるが、就寝時刻が一定でない。
- 自分にはよいところがある（自己肯定感）が高くなってきている。
- テレビ・ビデオ・DVDの視聴時間、テレビゲームの使用時間、スマホの使用時間が多い。
TV等の視聴時間・・・1時間未満 17.2% (東京都 21.6%)
ゲームの時間・・・4時間以上 12.9% (東京都 8.9%)

10月の生活指導目標・・・友だちとなかよくしよう！

○「さん」「くん」をつけて呼びましょう

○温かい言葉をかけましょう

10月の保健目標・・・目を大切にしよう！

○10月10日は、目の愛護デーです！目を大切に

10月は「東京都体力向上努力月間」

東京都教育委員会では、毎年10月を「東京都体力向上努力月間」とし、児童・生徒の体力の向上を進めています。ご家庭でもスポーツの秋として、また、子供たちの体力向上に向けて、

- ① 社会体育施設の利用や事業・イベントへの参加。
- ② 体力向上とともに心の成長やコミュニケーション能力の向上につながるキャッチボールや縄跳び、伝承遊びなどを一緒に行う。
- ③ 「早寝・早起き&朝ごはん」を励行し、規則正しい生活習慣を身に付けさせる。
- ④ 歩くことやお手伝いなどの日常の生活活動を通して体を動かすようにさせるとともに、よい行動をほめることで達成感を味わわせ、意欲を高めていく。
- ⑤ 家の人と一緒に運動をする。スポーツを見る（テレビを含む）・話をする。などの取り組みをお願いいたします。



なお、新生小では、月に1回のトライやるデーをはじめ、9月に「なわとび月間」、12月・1月に「大縄大会」、2月に「持久走月間」を行い、子どもたちの体力の向上、運動の日常化に積極的に取り組んでいます。その成果は、先日配布した体力テストの結果にも表れています。新生小児童の運動能力は、全学年男女とも、東京都、全国の平均を上回っているという結果が出ました。今後ますます子どもたちの体力が向上するよう、取り組んでまいります。

道徳授業地区公開講座がありました

9/16(土)に、道徳授業地区公開講座がありました。1・2校時は、各学級で「友情・信頼」「公正公平・正義」「生命尊重」を題材にした道徳の授業を参観していただきました。また、3校時は、体育館で日本教育会事務局参事の神成氏による道徳講演会がありました。演題は「保護者・地域の方と共に 子どもたちの心を育む道徳教育」でした。地域の方々や保護者の皆様の関心が高いテーマであったこともあり、当日は140名以上の方に参加いただき、大盛況でした。アンケートでは、「子どもの目線に合わせてよく話をすること、聞いてあげること、何でも話せる親子でありたいです。」「日頃の自分の言動も振り返り、子どもがうれしい気持ちになれるようにしていきたい。」等、大変貴重なご意見、ご感想をいただきました。本当にありがとうございました。

10月の行事予定

2日(月) 生活朝会 読書月開始 視力検査6年、ひまわり	19日(木) 水曜時程 学芸会リハーサル 前日準備
3日(火) トライやるデー 安全指導 視力検査5年	20日(金) 学芸会(児童鑑賞日)
4日(水) 4時間授業 視力検査4年	21日(土) 水曜時程 学芸会(保護者鑑賞日)
5日(木) 視力検査3年	23日(月) 振替休業日
6日(金) 視力検査2年 クラブ 残堀川探検3年	24日(火) 避難訓練 縦割り遊び
10日(火) 社会科見学(市内巡り)3年 視力検査1年、ひまわり	26日(木) 社会科見学(羽村)4年 薬物乱用防止講習5年
11日(水) 全校一斉歯科健診	27日(金) クラブ ダンスキャラバン(ダンス部)
12日(木) 生活科見学(多摩動物園)2年	30日(月) プラネタリウム6年4年
13日(金) クラブ	31日(火) 安全指導 トライやるデー 生活科見学(昭和記念公園)1年 読書月間終

夕焼けチャイムが早まります

10/1(日)より、夕焼けチャイムが午後4:30に鳴ります。(これまでは午後5:15)

新生小では、「学校生活のきまり」で、夕焼けチャイムが鳴ったら遊びはやめて帰宅する約束になっています。ご家庭でもぜひ、約束のご確認をよろしくお願いいたします。

小中連携教育通信

小中連携だより No.1

小中連携担当：伊藤、野村

一小一中を生かして

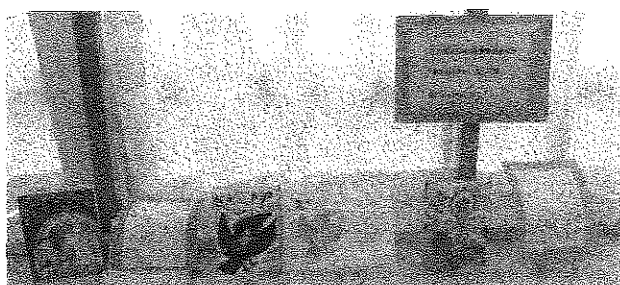
この便りは、新生小学校と立川第八中学校で連携して取り組んでいる素晴らしい活動を皆さんにお知らせすることを目的として作りました。

立川市内の小中連携教育の中で、新生小学校、立川第八中学校 両校の強みは、『一小一中』であることです。昨年度までも、『一小一中』であることを生かして様々な活動を行ってきましたが、なかなか地域・保護者・全児童・全生徒にその内容が伝わっていないような気がします。そこで、このお便りを通じて、皆さんに伝え、よりよい連携教育にしていきたいと考えます。

※『一小一中』とは・・・小学校の進学先が、1つの中学校のこと。新生小の児童は基本的に立川第八中学校へ進学するということ。

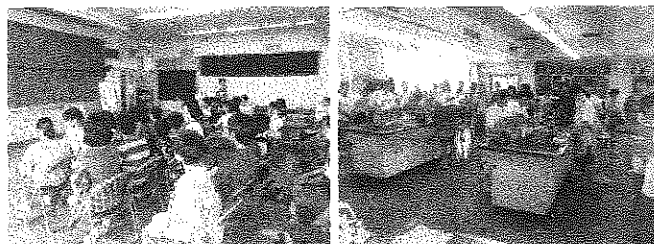
今年度の活動（1学期～夏休みまで）

- 新生小運動会ボランティア 5月27日（土）
新生小の運動会へ立川第八中学校（以後八中）の生徒（約20名）がボランティアに来てくれました。新生小の先輩として自覚をもって手伝いをしてくれました。
- 6月12日（月）小中連携教育活動
1学期は、新生小教員が八中で中学校の授業を参観させていただきました。その後、小中連携教育について打ち合わせを行いました。3学期は、新生小での授業参観を計画しています。
- 図書室のポップ作り
八中の図書委員の生徒が、新生小の児童のために図書室にある本の紹介カードを作ってくれました。新生小の図書室にあります。ご覧ください。



○ 部活動見学（7月21日（金））

新生小児童が八中で、部活動見学を行いました。すべての部活が活動している様子を見て、来年度中学生に向けて見通しをもつことができました。



○ 地域清掃（8月24日（木））

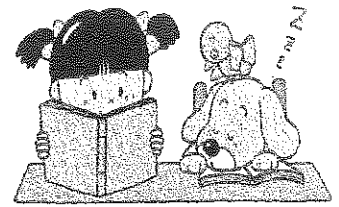
中学生（約60名）と小学生（約10名）、小中教員（約15名）で地域清掃を行いました。団地やたぬき公園、どんぐり公園の周辺のゴミ拾いをしました。最後に、新生小学校の花壇の草ぬきも行いました。



2学期の活動

- 漢字検定・算数数学検定合同開催
漢字検定 11月10日（金）小中別会場で実施します。
算数・数学検定 11月17日（金）立川第八中学校で合同実施します。
※漢字検定には、4年生以上の児童が63名受験する予定です。学力向上の一つの手立てとなればと思っています。
- 総合学習発表会参観 12月8日（金）
新生小の児童が八中へ行き、中1～中3の代表生徒が総合的な学習の時間で学習した「命」について発表します。

- スマホの使用 …… 30分以上 38.6% (東京都 33.7%)
 …… 持っていない 24.3% (東京都 28.2%)
- 学習時間 …… 1時間より少ない 20.0% (東京都 12.0%)
 自分で計画を立てて勉強している児童も多いがしていない児童も多い。
- 読書の時間 …… 30分より少ない 70.0% (東京都 58.4%)
- 予習・復習をとともに取り組んでいない児童の割合が多い。



【この結果についての本校の考え】

これからの社会に生きていく子どもたち一人ひとりに確かな学力を身につけさせる。これは、学校の使命であることを胸に刻み指導に当たっています。しかしながら、学力の向上は、学校だけの取り組みだけでは、なかなか効果があがりません。ご家庭の協力・応援がとても大切です。

例えば(1)生活習慣・生活リズムを整えることです。朝起きる時刻、寝る時刻、朝食を毎日食べる、テレビやゲームの視聴時間など。新生小学校では生活リズムを身につけるために、早寝、早起き、朝ごはんを合言葉に、規則正しい生活をするように指導しています。

(2)生活リズムの中にある家庭学習の習慣化も学力向上には大きく関係してきます。高学年になればなるほど、学習内容も増えてきますし、中学校に向けて自分で進んで計画的に学んでいく態度も身につけていかなければなりません。

本校では、今年度、家庭での学習習慣の定着を目指し「家庭学習の手引き」を各家庭に配布しました。学習の手引きには、各学年に応じた家庭学習の進め方が書いてあります。それを参考に家庭学習を進めてください。お子さんの学習する場所の近く、みんなの目にするとところなどに貼ってあるでしょうか。手引きがなくなった方は担任に連絡をいただければお渡しができます。自ら学び続ける子どもたちの育成に取り組んでいきたいと思ひます。

4 学校生活や先生との関わりについて

次の点については、全国や東京都と比べると上回っています。①学校で、友達に会うのは楽しい、②先生は、児童のよいところを認めてくれている、③先生は、授業やテストで間違えたところや理解していないところについて、分かるまで教えてくれる、④学校のきまりを守っている、⑤いじめは、どんな理由があってもいけないと思っている、⑥人の役に立つ人間になりたいと思っている。これからも更に、児童にとって『分かる、できる、楽しい』といえる学校づくりに取り組んで参ります。

5 授業改善に向けての具体的な取組について

- 教師一人一人がそれぞれの授業改善を行う。
- 各学年で身に付けなければならない学習内容を確実に身に付けさせる工夫をしていく。
- 学習に興味・関心をもたせ、学ぶ楽しさを実感させる。
- 基本的な生活習慣を確立させ、規則正しい生活のもと、学習活動の充実を図る。
- 立川スタンダード20(授業の流れ)の実践を重ねていく。

- 1 単元のねらいを明確にする
 - ・授業者が毎時間の具体的なねらいを明確にもつ。学習活動の目的を明確にして、適切な評価に繋がる授業を進める。
- 2 比較・検討する教材を意欲的に取り入れる
 - ・比較・関連づけながら必要な情報を取り出せる力を育む。そのために、意欲的に学習の内容を比較したり、読み取ったりするような教材を取り入れる。
- 3 目的や意図に応じた、書く活動を取り入れる。
 - ・目的や意図に応じた文章全体の構成を考えて書くこと。根拠や理由を明確にししながら自分の考えを書くこと。具体的な事実と自分の感想、意見などを区別して書くこと。必要な内容を整理して書くこと等の学習を進めていく。
- 4 体験的な学習を取り入れる
 - ・発達段階において具体的な操作や具体的な体験をより多く取り入れていく。また、実生活で学んだことを使おうとする意欲に繋げていく。
- 5 学年を超えて分からない箇所に戻れる指導を行う
 - ・学習内容の系統性の強い教科(算数)において、児童のつまずきに応じた指導の工夫を行う。また、効果的な習熟度別指導を展開し、振り返りの時間を確保する。